

## Agilent HLD BR15 ベンチヘリウムリークディテクタ



### パワフルで使いやすく、高精度

Agilent HLD BR15 ベンチヘリウムリークディテクタは、高い精度と優れた堅牢性を兼ね備えた計測機器です。使いやすいタッチスクリーンインターフェースを搭載しており、すばやいリーク検出機能を発揮できるメニュー構造になっています。標準搭載のアプリケーション設定によって、テストサイクルを短縮し、再現性を確保することができます。テーブルへの設置、ベンチ、カート付架台への設置も容易で、排気速度 15 m<sup>3</sup>/h の Agilent DS 302 ロータリ粗引き用ポンプが同梱されています。

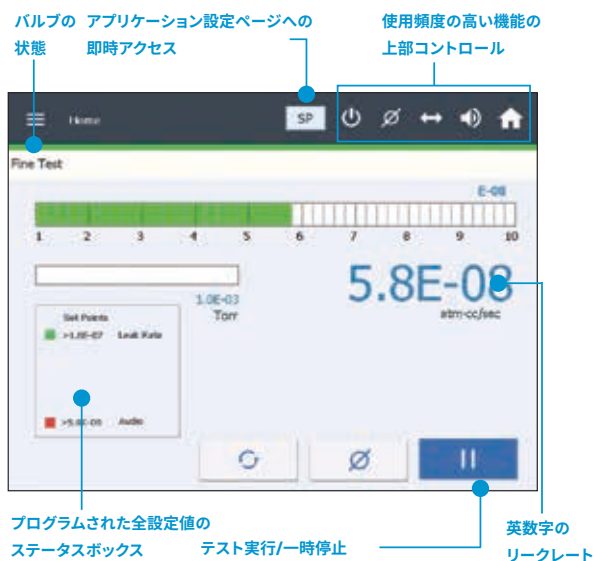
HLD BR15 によって、リーク検出性能を十分引き出し、あらゆるアプリケーションで使うことができます。これまでになく容易になり、推測による時間のロスや、コストがかかるミスを排除できます。

### 特長

- － 6 種類のアプリケーション設定ガイドを利用することで、機器を適切に設定して性能を最大限に引き出し、各種パラメータを正しく設定してテストを徹底的かつ効率的に実施できます。
- － 耐久性と反応性に優れた大型のタッチスクリーンインターフェースは 180° 回転し、最適な表示が得られます。
- － ユーザーインターフェースは、使いやすくなっています。使用頻度の高い機能にすばやくアクセスすることができます。シンプルなメニュー構造により、必要な設定がすぐに見つかります。
- － 初回起動時にはスタートアップウィザードを利用して機器を設定することができます。
- － グラフ作成機能が優れており、拡大表示してデータを詳しく検査できるほか、設定値の色分け表示、リークレートと圧力の時間ベースのプロット記録が可能です。
- － 作業面が広く、テスト対象部品やツールなどのスペースを十分に確保できます。
- － 電源オフのプロセスの改善により、分光計の真空状態を維持し、ターボ分子ポンプを保護できます。

## 操作が容易な大型のタッチスクリーンインターフェース

テスト状況の表示



グラフの表示



ニーズに応じて選択できるテストまたはデータ解析の2つのホーム画面表示



Agilent DS 302 ロータリ粗引き用ポンプと接続用ハードウェア

## 仕様

1次ポンプおよび排気速度	DS 302 ロータリポンプ、15 m <sup>3</sup> /h
検出可能質量	4
ヘリウム排気速度	1.8 L/s
感度	5 x 10 <sup>-12</sup> mbar・L/s
表示範囲	10 <sup>-4</sup> ~ 10 <sup>-11</sup>
最大テストポート圧力	13 x 10 <sup>2</sup> Pa
アクセサリ	ワイヤレスリモート
8か国語	中国語、英語、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、ロシア語、スペイン語
インターフェースオプション	アナログ、RS232 およびディスクリート IO

## 製品情報

製品	部品番号
Agilent HLD、BR15 構成	G8612A
<b>構成オプション</b>	
ディスクリート IO インターフェース	#101
ワイヤレスリモート、ベースユニット	#102
1-1/8 インチコンプレッションテストポート	#104
テストフィクスチャケーブル	#105
VS 過酷環境プローブ	#106
<b>アクセサリ</b>	
ワイヤレスリモート	G8600-60002
電源プローブアセンブリ 10 ft.	K9565306
電源プローブアセンブリ 25 ft.	K9565307
汎用テストフィクスチャ (フラッパーボックス)	L6241306

アジレントのサービスプロフェッショナルのグローバルネットワークと多様なサポートオプションにより、以下のことが可能になります。

- 投資に十分見合います
- 生産性の最大化
- 機器の業界規制に対する準拠

詳細についてはアジレントの担当者にお問い合わせください。

ホームページ

[www.agilent.com/chem/jp](http://www.agilent.com/chem/jp)

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

[email\\_japan@agilent.com](mailto:email_japan@agilent.com)

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2018

Printed in Japan, February 27, 2018

5991-9053JAJP



Trusted Answers